

チャイルドシート使用性評価試験の評価方法(案)

評価については、具体的なチェック内容毎に1点から5点までの点数をつけ、評価項目毎に平均点を表示する。

(1) 評価項目

評価項目	対象	具体的なチェック内容
取扱書等	取扱説明書	内容全体が理解しやすいか。
		図版が見やすいか、正確か。
		注意、警告の表記がされているか。
		子供の体格別の使用方法が明記されているか。
	取付後の確認方法が明記されているか。	
	梱包箱	梱包箱の表示が明記されているか。
本体表示	表示内容	取付方法が明記されているか。
		注意、警告の表記がされているか。
		使われている言葉は明解か。
		製品の問い合わせ先が記載されているか。
	基準適合が明記されているか。	
	ベルトガイド	ベルト通し位置が分かりやすく表示されているか。
本体機構の安全性	可動機構の安全性	リクライニング等の可動機構の操作において、確実にロックできぐらつかないか等安全性を確保できるか。
	シートカバーの安全性	取り付けが確実にでき安全性を確保できるか。
	付属品等の収納の確実性	付属品、取扱説明書の収納が確実にでき脱落、紛失のおそれがないか。
取付性	ベルト	ベルトは通しやすいか、ねじれが発生しないか
	固定の確実性	一人で容易にベルトを締め付けられるか。
		ベルトは容易に確実な固定ができるか。
		取付後ぐらつきが発生しないか。
装着性	ハーネス	ハーネスの高さ調整が容易か。
		ハーネスの長さ調整が容易か
	バックル	バックルは簡単な操作でロックできるか。
		バックルは子供が解除しにくいのか。
	着座状態	着座させるまでの手順が複雑でないか。

(2) 表示方法

結果についてはレーダーチャートで表示する。